

神戸「本」の文化振興プロジェクト 誰もが本屋を目指す「みんなの本屋講座」



神戸「本」の文化振興プロジェクト

「みんなの本屋講座」カリキュラム

回	開催日	講師	所属	テーマ
第1回	9月13日(土)	安村 正也	Cat's Meow Books 店主	パラレルキャリアとしての本屋
第2回	9月20日(土)	鎌垣 英人	NPO法人ブックストア・ソリューション・ジャパン 理事	本の問屋と取引するには
第3回	9月26日(金)	田口 幹人	(同)未来読書研究所 代表	「誰でも」「どこでも」本屋が始められる「Foyer(ホワイエ)」
第4回	9月26日(金)	関 輝当	(株)トーハン 書店事業本部 第二グループ	「誰でも」「どこでも」本屋が始められる「HONYAL(ホンヤル)」
第5回	10月01日(水)	辻山 良雄	本屋Title 店主	本屋を独立開業するために①
第6回	10月11日(土)	小国 貴司	BOOKS青いカバ 店主	本屋を独立開業するために②
第7回	10月18日(土)	久禮 亮太	フラヌール書店 店主	本屋を独立開業するために③
第8回	10月26日(日)	矢部 潤子	元・書店員／『本を売る技術』著者	一冊でも多く本を売るための技術
第9回	11月01日(土)	小西 康裕	正和堂書店	SNSでファン創り&集客する極意①
第10回	11月01日(土)	しんや	インスタグラマー	SNSでファン創り&集客する極意②
第11回	11月08日(土)	森本 萌乃	(株)MISSION ROMANTIC 代表取締役	「本」にまつわる新たなビジネスモデルの創り方
第12回	11月22日(土)	北田 博充	梅田 蔦屋書店 店長／書肆汽水域 代表	「広義の本屋」が新たな読者を創る
第13回	12月06日(土)	和氣 正幸	本屋ライター／BOOKSHOP TRAVELLER 店主	全国の書店から学ぶ ユニークな個性派書店
第14回	12月13日(土)	花田 菜々子	蟹ブックス 店主	クラウドファンディングを活用した本屋開業法①
第15回	12月21日(日)	古賀 詩穂子	TOUTEN BOOKSTORE 店主	クラウドファンディングを活用した本屋開業法②
第16回	12月26日(金)	竹田 信弥	双子のライオン堂 店主	ユニークな本屋のコンセプトの創り方
第17回	1月10日(土)	三田 修平	BOOK TRUCK 店主	移動本屋「BOOK TRUCK」の取り組み



講座内容

パラレルキャリアとしての本屋

「猫本専門店」を会社員と複業で開業した経緯や、住居兼店舗の利点、資金調達、売上構成、SNS 活用など、実体験に基づく開業プランをご紹介します。さらに、複業から本屋専門に移行された経験をもとに、複業のメリット・デメリットを紹介します。

経歴・著書

1968年大阪市生まれ。会社員として勤務するかたわら、2017年8月8日(世界ねこの日)に東京・三軒茶屋で、猫のいる／猫本だらけの／猫と人を幸せにする本屋「Cat's Meow Books」をオープン。店内には「どこかに必ず猫が出てくる本」約3,500冊をそろえる。元保護猫に店員として活躍してもらう代わりに、店の総売上の10%を猫の保護活動へ寄付し、猫と本屋が助け合う関係を築いている点などが各種メディアで注目を集める。開店前後のストーリーは『夢の猫本屋ができるまで』(ホーム社)に詳しい。



講座内容

本の間屋と取引するには

個人で本屋を開設するに際し、本の流通の仕組みや大手・中小取次との取引方法、各サービスにおける少額取引の活用法を解説。

実際の書店事例を交え、本の取引の注意点や売り方の実態を学び、仕入れ方や売り方の理解を深めます。

経歴・著書

1961年生まれ。学生時代に古書業で働き、卒業後は本の取次の大阪屋・楽天ブックスネットワークにおいて、まちの本屋から大型書店、ネット書店担当に長く従事する。

最近は出版社会体の版元ドットコムで書店在庫情報プロジェクトを担当し、また、まちに本屋をつくることを掲げたNPO法人ブックストア・ソリューション・ジャパンの理事としても活動。



講座内容

「誰でも」「どこでも」本屋が始められる 「Foyer(ホワイエ)」

少額卸サービス「Foyer」の誕生背景やサービス内容、申込から利用までの流れを解説。実際の導入事例を紹介し、どのような事業者に適しているかを具体的に提示。小規模書店や個人経営者に役立つ仕入れ手段を学べます。

経歴・著書

1973 年岩手県生まれ。盛岡市の「第一書店」に就職。5年半の勤務を経て、実家の「まりや書店」を継ぐが店を閉じ、盛岡市の「さわや書店」に入社フェザン店統括店長に。地域の中にいかに本を根づかせるかをテーマに、小・中学校での読書教育や、イベントの企画、図書館と書店の協働などを行いつつ、数々の書籍を売り上げ話題となる。2019 年同書店を退社。合同会社未来読書研究所の共同代表。NPO 法人読書の時間の理事長。出版取次会社 楽天ブックスネットワークの提供する少部数卸売サービス「Foyer」を手掛ける。岩手県一関市の「北上書房」役員も務める。



講座内容

「誰でも」「どこでも」本屋が始められる 「HONYAL(ホンヤル)」

書店開業支援サービス「HONYAL」誕生の経緯やサービス内容、メリットや具体的な使い方などを詳しく解説。実際の導入例を交えながら、ライフスタイルに合わせた自由な本屋の開き方を紹介。

経歴・著書

株式会社トーハン書店事業本部第二グループマネジャー

1974年生まれ。1997年株式会社トーハン入社。

営業部門(街の書店～大手チェーン担当)、書店出向、仕入部門(書籍部・雑誌部)などを経て、2024年9月より現職。

書店開業支援サービス「HONYAL」事業を担当、お客様窓口として様々なお問い合わせに対応中。



講座内容

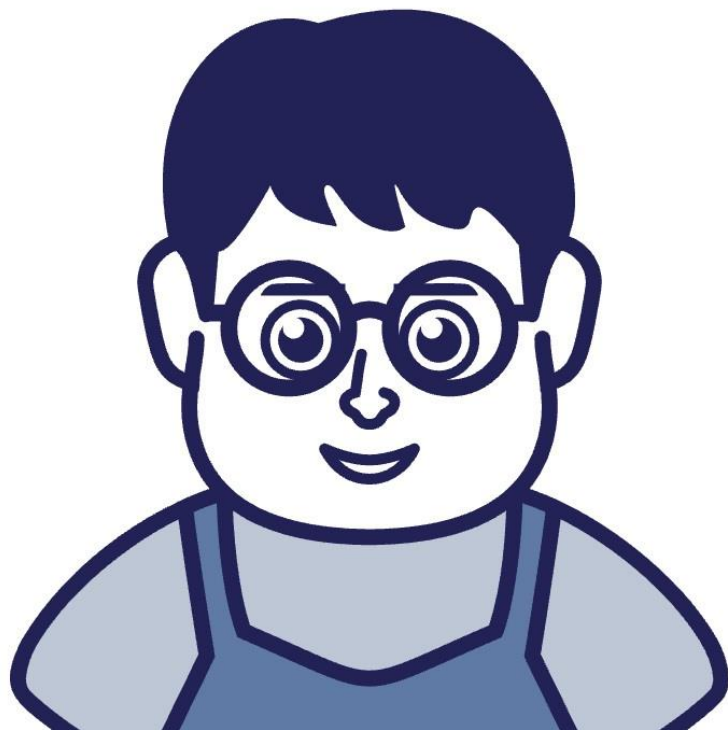
本屋を独立開業するために

出店場所の選び方、事業計画の立て方、店舗レイアウトや商品構成の考え方等、独立開業時に役立つ実践的なノウハウを解説します。また、初期投資にかかる金額や資金調達の方法、開業後の売上の傾向やPLもお見せしながら、収益を上げるためのポイントについてもお話しします。

経歴・著書

1972年神戸市生まれ。大手書店チェーン「リブロ」勤務を経て、2016年1月に新刊書店「Title」を開業。新聞や雑誌などへの書評やエッセイの寄稿、ブックセレクションなども務める。

著書に『本屋、はじめました』（苦楽堂、ちくま文庫）、『365日のほん』（河出書房新社）、『小さな声、光る棚 新刊書店 Title の日常』（幻冬舎）、『ことばの生まれる景色』（共著 nakaban：ナナロク社）、『しぶとい十人の本屋』（朝日出版社）がある。



講座内容

本屋を独立開業するために

出店場所の選び方、事業計画の立て方、店舗レイアウトや商品構成の考え方等、独立開業時に役立つ実践的なノウハウについてお話しします。

また、古書組合、交換会、買い取り、セドリなど古書仕入れの方法や、ECやSNSの活用法についても解説します。

経歴・著書

大手新刊書店にて勤務ののち、2017年本駒込に「BOOKS青いカバ」を開業。今日出た本から100年前に出た本まで様々なジャンルの本を扱う。雑誌やSNSなどでの本の紹介、選書も積極的に行っている。



講座内容

本屋を独立開業するために

出店場所の選び方、事業計画の立て方、店舗レイアウトや商品構成の考え方等、独立開業時に役立つ実践的なノウハウから、選書や陳列、棚の耕し方等、本を売るための技術まで幅広く解説します。
また、初期投資にかかる経費をおさえるコツや SNS の活用法などについてもお話しします。

経歴・著書

フラヌール書店店主／くれブックス合同会社代表。1975 年生まれ、高知県出身。大学時代よりBOOKS 早稲田店にアルバイト勤務。

2003 年BOOKS 五反田店の出店を機に正社員入社。小石川店店長を経て、2015 年より《フリーランス書店員》として独立。全国各地の書店へ赴き現場業務のコンサルティングにあたる。

2018 年文京区小石川にて書店 Pebbles Books 立ち上げに参加。2022 年くれブックス合同会社を設立。

2023 年 3 月品川区西五反田にてフラヌール書店を開業。

講座内容

一冊でも多く本を売るための技術

書店員の多岐にわたる仕事を具体的・論理的に解説。
棚整理、掃除整頓、売場作り、POP の付け方まで、1冊でも多く「本を売る技術」の基本を体系的に学びます。

経歴・著書

1980 年芳林堂書店入社、池袋本店の理工書担当として書店員をスタート。3年後、新所沢店新規開店の求人に応募してパルコブックセンターに転職、新所沢店、吉祥寺店を経て、93 年渋谷店に開店から勤務。

2000 年、渋谷店店長のときにリブロと統合があり、本部商品部を経てリブロ池袋本店に異動。文芸書、人文書、理工書、仕入などを担当して 2015 年閉店まで勤務。その後、ハイブリッド書店 honto で 7 年ほどコンテンツ作成に携わる。

36 年間売場で本を売り続けた経験による書店員の知恵と工夫を、2020 年『本を売る技術』、2024 年『漫画 本を売る技術』（池田邦彦：漫画、矢部潤子：原作）を著す。





講座内容

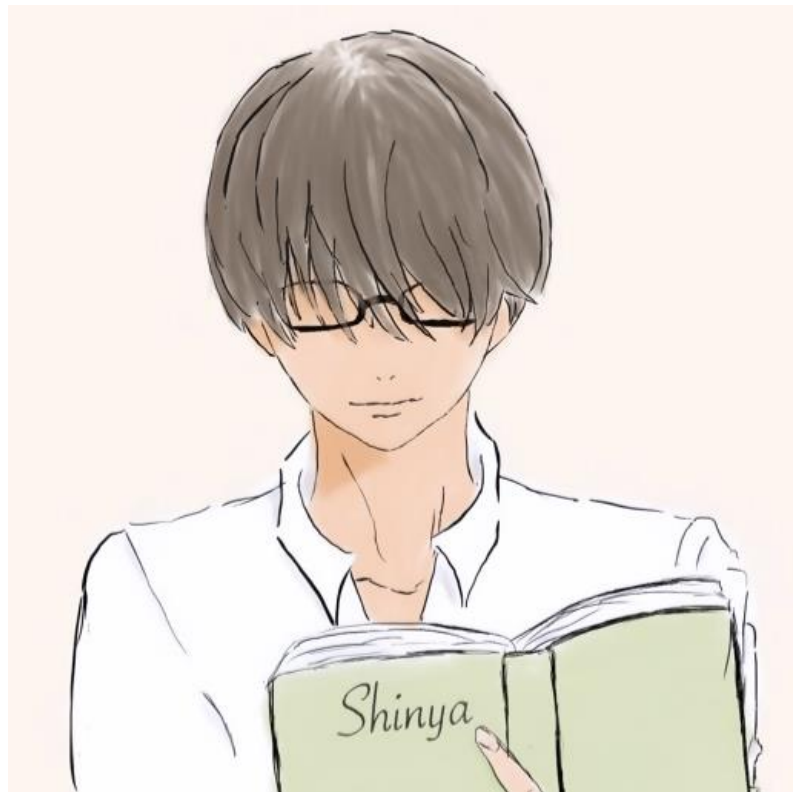
SNSでファン創り&集客する極意

人気のブックカバー施策の背景や企業タイアップ事例、SNS活用の実例を紹介。

X・Instagramのフォロワー推移や投稿が来店・売上に与えた影響、効果的な運用のコツや注意点も共有し、実践的なSNS活用法を学びます。

経歴・著書

- ・大阪生まれ
- ・京都精華大学 芸術学部卒業 版画専攻
- ・2009年、DNPエスピーテック入社 ※現 大日本印刷
店頭販促関連のプロダクトマーケティングに従事する。
- ・2017年よりSNSを使って家業である正和堂書店のPRを始める。
- ・2021年seiwado.book.store.開業
- ・2023年大日本印刷退職
- ・2024年JPMインスタマーケティングショー&アワード2024 金賞受賞



講座内容

SNSでファン創り&集客する極意

フォロワー数11万人を超える読書系インスタグラマーによる、書店やその他の小売店のInstagram活用事例の解説講座。Instagramでの発信や運用のコツについて基礎から学びます。

経歴・著書

2000年大阪府生まれ。2020年12月よりInstagram上で読書記録をスタート。2023年3月より「自分を変えてくれた本と読書の魅力を広めたい」という想いで本の紹介へとアカウント運用を転換し、「ちょっと知的な本紹介」というコンセプトで幅広いジャンルの本を投稿。現在のSNS総フォロワー数は19万人を超える。

現在は、企業に勤めながらSNS活動を続け、書籍紹介以外にもおしゃれな読書スポットの紹介やvoicyのパーソナリティ、定期的な本のイベントの開催、本好きのためのコミュニティ運営など、活動の幅を広げながら、本と読書の魅力の発信を続けている。



講座内容

「本」にまつわる新たなビジネスモデルの創り方

選書サービス「チャプターズ」立ち上げの背景についてご紹介。書店に新たな付加価値「マッチング」を掛け合わせることで唯一無二のサービスとして成長してきた私たちの立ち上げ期についてお話しすることで、「書店×〇〇」のヒントが皆様の頭の中にも浮かぶような時間になればと思います。

また、東京・市ヶ谷のブックカフェ「チャイと選書」と、今年始まった新規事業「選書マイスター講座」については、「選書」に特化したサービス展開で私たちが得た知見を共有しながら、個が持つ選書の可能性についてお話し、書店の明るい未来を少しでも感じていただけたらと思います。

経歴・著書

株式会社MISSION ROMANTIC代表／Chapters bookstore店主。

1990年東京生まれ、中央大学卒業後株式会社電通に入社、その後外資・スタートアップとキャリアを経て、2020年に“本を通じて人とつながる”をコンセプトに、選書サブスクリプションサービス「Chapters」を立ち上げ、国内外で注目を集める。2023年には東京・市ヶ谷にブックカフェ「チャイと選書 Chapters bookstore」を開業。2024年には本の選び手を育成する新サービス「選書マイスター講座」を開始し、“本を軸にした新しいビジネスモデル”の可能性を広げている。



講座内容

「広義の本屋」が新たな読者を創る

本屋を開業したいけど、開業資金はないし、リスクも負いたくないという方は、「店を持つ」こと、「本を売る」ことだけにこだわらず、広く本に関わる仕事に就くという選択肢も視野に入れてみませんか？

世の中には、本を仕入れて販売する「狭義の本屋」だけではなく、本や読書の魅力を世の中に広く伝える役割を担っている「広義の本屋」がたくさんいます。出版業界とは異なる業界で「本」を仕事にする人、副業や複業として「本」を仕事にする人など、「広義の本屋」のあり方は様々です。

「広義の本屋」としての活動例をご紹介しますながら、身の丈に合った「本屋」になるための方法についてお話しします。

経歴・著書

神戸市出身。関西大学卒業後、出版取次会社に入社。2013年に本、雑貨、カフェの複合店を立ち上げる。2016年にひとり出版社「書肆汽水域」を立ち上げる。同年カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)入社。2020年に、本・音楽・食が一体となった本屋フェス「ニ子玉川 本屋博」を企画・開催。2024年には、全国の書店員がフェアの腕を競い合う「Book Fair Championship (BFC)」を開始し、実行委員長として企画運営を担う。

著書に『本屋のミライとカタチ』（2024年2月 PHP研究所）など。



講座内容

全国の書店から学ぶ ユニークな個性派書店

本屋ライターとして活動する和氣さんの経緯や取材内容をベースに、顧客・店主両視点から参考になる書店や、視察時に注目すべきポイントを解説。また、共同書店「BOOKSHOP TRAVELLER」の開業背景、資金調達、開業後の実績なども取り上げ、独立開業に必要なスキルや知識が学べる、実践的な内容です。

経歴・著書

1985年生まれ。本屋ライター。本屋のアンテナショップBOOKSHOP TRAVELLER(祖師ヶ谷大蔵)の店主でもある。2010年よりサラリーマンを続ける傍らインディペンデントな本屋をレポートするブログ「本と私の世界」(現「BOOKSHOP LOVER」)を開設し活動を開始、2015年に独立した。『本の雑誌』での連載「本屋の旅人」(2021年12月～)など各種媒体への寄稿のほか、本屋と本に関する活動を多岐にわたり行う。著書に『改訂新版 東京 わざわざ行きたい街の本屋さん』(G.B.)、『日本の小さな本屋さん』など。



講座内容

クラウドファンディングを活用した本屋開業法

開業プランニング、資金調達、店舗レイアウトや商品構成の考え方まで、本屋を始めるための具体的な流れを自身の経験に基づきお話します。

また、クラファンサイトの選び方、魅力的なプロジェクトページを作るためのコツ、期間・リターン・目標金額の設定の仕方等、クラファンを成功させるためのノウハウについても詳しく解説します。

経歴・著書

1979年東京都生まれ。書籍と雑貨の店「ヴィレッジヴァンガード」に入社し全国各地で店長を務めた後、「ニ子玉川 蔦屋家電」ブックコンシェルジュ、「パン屋の本屋」店長、「HMV&BOOKS HIBIYA COTTAGE」店長……と約20年間さまざまな本屋を渡り歩く。2022年9月、東京・高円寺に「蟹ボックス」をオープン。

また、自らの実体験を綴った『出会い系サイトで70人と実際に会ってその人に合いそうな本をすすめてくれた1年間のこと』（河出書房新社）は世界累計13万部超えのベストセラーとなった。



講座内容

クラウドファンディングを活用した本屋開業法

開業プランニング、資金調達、店舗レイアウトや商品構成の考え方まで、本屋を始めるための具体的な流れを自身の経験に基づきお話しします。また、クラファンサイトの選び方、魅力的なプロジェクトページを作るためのコツ、期間・リターン・目標金額の設定の仕方等、クラファンを成功させるためのノウハウについても詳しく解説します。

経歴・著書

愛知県出身。出版取次にて書店営業を担当したのち、上京し本屋の企画運営に携わる。独立後、2021年1月に名古屋・金山エリアにコーヒーやビールも飲める新刊書店「TOUTEN BOOKSTORE」を開業。2階にはギャラリースペースとカフェの席もあり、コーヒーやビール、ヴィーガンクッキーなどがたのしめる。読書会やトークイベントも多数開催。文中にある読点のように、日々の生活のなか、社会のなかで立ちどまって思考ができたり、息づきができる場所となるような店づくりを目指している。



講座内容

ユニークな本屋のコンセプトの創り方

「選書専門店」開業の経緯から、ユニークな企画の発想法や、アイデアを具体的な形にするプロセスを解説。全国のユニークなコンセプト書店の事例も紹介し、独自性ある店舗づくりのヒントを学びます。

経歴・著書

東京都生まれ。高校時代にネット古書店として双子のライオン堂を開業。2013年4月に文京区白山でリアル店舗をオープン。2015年10月に港区赤坂へ移転。読書会を中心にイベントを多数開催。著書に『めんどくさい本屋—100年先まで続ける道』（本の種出版）。文芸誌「しししし」発行人兼編集長。『街灯りとしての本屋』（雷鳥社）構成を担当。共著に『これからの本屋』（書誌汽水域）『まだまだ知らない 夢の本屋ガイド』（朝日出版社）など。渋谷のラジオ「渋谷で読書会」MC。好きな作家はカフカ、サルンジャー。



講座内容

移動本屋「BOOK TRUCK」の取り組み

移動本屋「BOOK TRUCK」の立ち上げ背景や、移動形式のメリット・デメリットを解説。また、団地の本屋「BOOK STAND 若葉台」運営の工夫など、持続可能な地域密着型書店の実情をお話します。

経歴・著書

「BOOK TRUCK」「BOOK STAND 若葉台」店主。TSUTAYA TOKYO ROPPONGI (現六本木蔦屋書店) で働いたのち、CIBONE青山店 (現在は移転)、SPBS (SHIBUYA PUBLISHING & BOOKSELLERS) での店長経験を経て、2012年に移動式本屋「BOOK TRUCK」を立ち上げる。2022年より、自身も暮らす若葉台団地 (横浜市旭区) 内に書店〈BOOK STAND 若葉台〉をオープン。